

Vol.
13

いろんな素材・音色・奏法があることが打楽器の魅力！

ティンパニ&パーカッション 平下 和生（ひらした かずお）



Q 楽器を始めたきっかけは？

A 中学校の時吹奏楽部に入学したんです。最初はクラリネットでも1ヶ月くらい頑張ったんですけど、全然ダメで。楽器を変えたいって言うたら打楽器になったんです。学芸会で同級生が小太鼓を叩いている姿を見たり、小学校の音楽の先生が打楽器専攻の新卒のとっても綺麗な先生で、一番最初の授業で小太鼓を披露してくれたのが格好良く、打楽器にも興味があつたのでうまくはまりましたね。

Q 打楽器の魅力について教えてください。

A 魅力と言っているのかわからないんですけど、打楽器って楽器の種類が多いですよね。太鼓叩いたり、木琴・鉄琴でメロディを弾く事も出来るし、タンバリンやカステネット、ドラムセットもあるし…。いろんな素材、音色、奏法があつて楽しい。オーケストラや吹奏楽ではリズム担当ではあるけれど、それだけじゃなくて、ある場面では周りをものすごく盛り上げたり、静かな場面ではトライアングルなどの澄んだ音色で雰囲気を変えたり、そういう音を作り出せるのも面白いところかなと思います。

Q 好きな打楽器奏者は？

A ここで海外のプレイヤーの名前を挙げたら格好良いんでしょうけど…。大学生の時に、習っていた先生が招待状をくださって、オーケストラのコンサートに久しぶりに行ったんです。その時のメインがベートーヴェンの4番で、2楽章にティンパニのpp(ピアノシモ)のソロがあるんですけど、それを聴いてぶっ飛びました。ものすごく離れたところにいるのに耳で聞こえたんです。びっくりした。それまで聴いた事のない音だったので。その時からあんなすごい音が出せるようになりたい、ティンパニがもっと上手くなりたいと思って、それがオーケストラの中で演奏したいと思うきっかけになったし、コンサートにもよく行くようになりました。その先生は、当時、東京都交響楽団の首席ティンパニストだった白石元一郎先生です。未だに足元にも及びません。それまではオーケストラにあまり興味がなくて、高校の同級生ですごく詳しいヤツがいて、彼のお薦めを無理やり聴かされたりしたんですけど、待ち時間が長い曲が多くて退屈だなと思っていて(笑)。高校生の時も吹奏楽部でとにかくたくさん叩きたかったから、オーケストラ曲は吹奏楽やマリimbaにアレンジされたものしか知らなかったんですよ。

Q 好きな作曲家は？

A ベートーヴェン、ブラームスは好きですね。でも何回やっても難しいなあと思います。あとフランスものも好きだったりします。

Q 現在の使用楽器／マレットについて教えてください。

A 楽団の楽器は、ペダルティンパニがラディックのグランドシンフォニック。バロックティンパニはレフィーマのベルトチューンタイプです。ティンパニのマレットは自分で作ったり、フェルトを巻き直したりもするんですけど、最近JPCの近藤高顕モデルやKATOマレットをよく使っています。バロックティンパニはウィーンのカウフマン作でフランネルの生地を1枚1枚重ねて作られたものや木のマレット。よく使う小太鼓、シロフォン、グロッケン、シンバルを叩くバチは常に持ち歩いています。

Q 入団のきっかけを教えてください。

A 学生の頃オーケストラに入りたいと思ってた時、何回か山響にエキストラで呼んでもらっていたんです。それでオーディションがあると聞いて、受けさせていただきました！

Q 山形の最初の印象を教えてください。

A 出身が広島なのですが、東北地方だから夏は涼しいんだろうなあと思っていました。いざ住んでみると、まあ暑いこと(笑)！びっくりしました。あとは蕎麦ですよ、やっぱり！広島はどちらかというと、うどんが多かったんで蕎麦はあまり食べたことがなかったんですが、大学生の頃川崎に住んでいて立ち食いうどんを頼んだら、つゆの色で麺まで黒くてびっくり！そこから蕎麦を食べるようになったんですが、山形は本当に美味しい蕎麦屋さんが多くて、ラーメン屋さんも多くて美味しいけど、でもやっぱり蕎麦ですね。

Q 山形でお気に入りの場所などはありますか？

A 出不精なのであまり歩かないのですが、たまに車でふらっと走る、芸工大付近からの景色。市内が一望出来る所があって、いつも綺麗ななあと思うながら走ってます。

Q 趣味はなんですか？

A 趣味はありません！あ、お酒は趣味じゃないです。あれは“生きる糧”です！

Q 最後にお客様へのメッセージをお願いします。

A 演奏会に足を運んでいただいて、打楽器のいろんな音に少しでも興味を持って頂けると嬉しいです。これからも頑張ります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

次回は、久保 和憲さんです